



53

2024 年末に聴いたコンサート

<秋の演奏会シーズン到来> (「齋藤茂樹の北関東巡り」No.48)に続いて、昨年末に参加した演奏会や聴きに行った音楽イベントを紹介します。

- 響 第47回定期演奏会 宇都宮市文化会館小ホール 11月17日(日)



ピアノ連弾・独奏、フルートとピアノ、ソプラノ・メゾソプラノ独唱、二重唱など、多彩な演奏が楽しめる演奏会でした。

私がお世話になった先生は、ピアノ連弾で大好きなドビュッシーの小組曲より、「行列」、「小舟にて」、「バレエ」を演奏されました。ほかにも声楽家で合唱指揮者としてもご活躍の先生方の演奏も素晴らしく、伊勢崎から宇都宮にまで聴きに行った甲斐がありました。

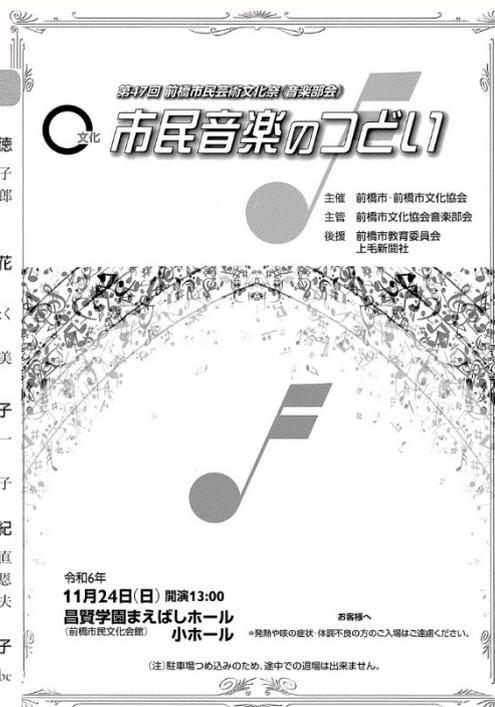
● 前橋市合唱祭 混声合唱団SONORAMENTEとして出演 11月24日(日)

昌賢学園まえばしホール(前橋市民文化会館)小ホール

混声合唱団SONORAMENTEの演奏は、特に大きな破綻もなく無難な演奏ができたと思えました。女声陣は音楽の先生方が多くさすがみごとな演奏でした。合唱祭としては来賓に前橋市長も来られるなど市の正式行事であると感じました。出演16団体の演奏はいずれも純粹、真面目、ある意味素朴に感じられ雰囲気はとてもよかったです。

プログラム

1. 前橋市児童文化センター合唱団 指揮：根本 文子/ピアノ：山屋 寿徳
ほほう！……………詞：工藤直子/曲：横山潤子
少年少女のための合唱組曲「祭り子ども」より……………詞：中村千榮子/曲：岩河 三郎
“秋祭り”
2. こうる ゆうび 指揮：江原 実/ピアノ：茂木 史花
女声合唱歌集「美しい日本の歌」うたのブーケ No.2 より
“夜明けのうた”……………詞：岩谷時子/曲：いずみたく
女声合唱のためのヒットメドレー「YUME」より
“見上げてごらん夜の星を”……………詞：永六輔/曲：いずみたく/編曲：三沢 治美
3. コール城南 指揮：高橋 季絵/ピアノ：岡庭 明子
たしかなこと……………詞：小田和正/曲：小田和正/アレンジ：山室 紘一
女声合唱とピアノのための「ドイツ歌めぐり」より
“ローライ”……………訳詞：近藤 朔風/曲：Fジルヒャー/編曲：名田 綾子
4. コールたちばな 指揮：大谷 瑞枝/ピアノ：飯田美由紀
別れの歌 SAYONARA……………詞：サトウハチロー/曲：中田 喜直
混声四部合唱とピアノのための「わたりどり」……………詞：北原白秋/曲：大中 恩
混声三部合唱のための「今が美しい」……………詞：村田さち子/曲：鈴木 憲夫
5. 混声合唱団 SONORAMENTE 指揮：小林芙佐子/ピアノ：加藤 裕子
アヴェマリア……………曲：カッチーニ/編曲：Kiminabc
覚和歌子の詩による混声合唱曲集「等圧線」より
“等圧線”……………詞：覚和歌子/曲：信長 貴富
6. コーロ・フェリチタ 指揮：江原 実
日本古謡による女声三部合唱のためのミサ曲「日本、とこしえに美しく」より
“Kyrie”……………曲：千原 英喜
「カブレ 三声のミサ」より
“Sanctus”……………曲：アンドレ・カブレ
7. 前橋女声合唱団 指揮：山田 哲夫
合唱のための「12のインヴェンション」より
“田の草取り唄”……………秋田県民謡/曲：間宮 芳生
「日本の民謡 第1集」同声合唱のためのコンポジションより
“八木節”……………関東地方民謡/曲：松下 耕



各合唱団のコンセプト、指揮者の目指そうと思うことはよくわかりましたが、それに対して合唱団員が極めて真面目で、例えば指揮者が楽しさを伝えようとしても団員の真面目さの方が目立ってしまう演奏が

いくつかありました。私も合唱を始めてから「笑って歌う」ということができるまでに年数がかかりましたが「笑って歌える」ができる前と後では世界が違う事を何かの機会に伝えられたら良いかなと思いました。

● Chorus ST 第15回演奏会 タワーホール船堀 11月30日(土)

Chorus STにはお世話になっている先輩が所属していて、有名な合唱指揮者のもと、団員の作曲家の書き下ろし作品がある、ということで楽しみに聴きに行きました。どのステージもすべて素晴らしく、特に第2ステージは、上手なだけでなく優しやさ温かさが必要ですが、Chorus STだからこその演奏でした。第3ステージ、第4ステージ、アンコール曲もともに素晴らしく、私もここで演奏された曲を歌いたい思いに駆られました。

◆プログラム

| 第1ステージ | 待降節 聖歌集

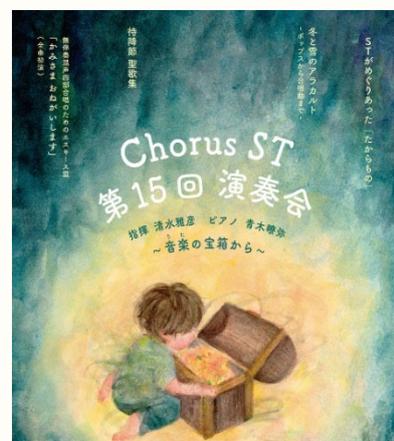
- ・Alma Redemptpris Mater(作曲:G.P.da.Palestrina)
- ・Flos de Radice Jesse(作曲:Michael Praetorius)
- ・Rorate coeli(作曲:Josef Rheinberger)
- ・Veni, veni Emmanuel(作曲:Zoltán Kodály)

| 第2ステージ | 無伴奏混声四部合唱のためのエスキースⅢ

かみさま おねがいます (全曲初演) 作曲:猪間道明

| 第3ステージ | STがめぐりあった「たからもの」

- ・このみち(曲:三宅悠太/詩:金子みすゞ)
- ・うたをうたうとき(曲:松下倫士/詩:まど・みちお)
- ・バウムクーヘン(曲:名田綾子/詩:みなづきみのり)
- ・それで それで それで(曲:山下祐加/詩:サトウハチロー)



| 第4ステージ | 冬と雪のアラカルト ～ポップスから合唱曲まで～

- ・雪の思い出(曲:佐藤賢太郎)〈文部省唱歌「雪」のアレンジ〉
- ・銀色の道(詩:塚田茂/曲:宮川泰/編:猪間道明)【男声合唱】
- ・白い恋人達(詩&曲:桑田佳祐/編:森友紀)
- ・レット・イト・ゴー～ありのままで～(編:大田桜子)
- ・雪の子守歌(詩:みなづきみのり/曲:北川昇)

なお、演奏会場のタワーホール船堀の最寄り駅、都営新宿線森下駅には松尾芭蕉の肖像画が19種類展示されていました。



せっかくの機会でしたので、近くの芭蕉記念館、深川江戸資料館、清澄公園などを見て回りました。

芭蕉記念館 <https://www.kcf.or.jp/basho/>

私が訪れた時は、風景漫画家の沖山潤さんが描く芭蕉の漫画の原画が展示されており、芭蕉の句とユーモラスな芭蕉の姿と現在の(といっても昭和的な)風景が見事に合致した絵を楽しみました。また「伝 芭蕉居合の石の蛙」などの展示もありました。

<https://fukagawa-web.com/wpfuka02/2024/09/09/okiyama279/>



江東区芭蕉記念館は、芭蕉関係資料の収集及び展示をし、俳句等文学活動の振興を図ることを目的に建てられた施設。



芭蕉庵跡(現芭蕉稲荷神社)

深川江戸資料館

<https://www.kcf.or.jp/fukagawa/>

資料館の中には江戸時代の建物が再現されており、また時代はちがいますが横綱大鵬についての展示もありました。



江東区深川江戸資料館は、江戸時代に関する資料等を展示及び収集・保存する施設です。江戸時代末・天保年間の深川佐賀町の町並みを実物大で再現。

清澄公園 <https://www.tokyo-park.or.jp/park/kiyosumi/index.html>

この地の一部は紀伊國屋文左衛門の屋敷跡と言い伝えられていて、享保年間(1716～1736)には下総国関宿の藩主・久世大和守の下屋敷となり、明治11年、岩崎弥太郎がここを買い取り、社員の慰安や貴賓を招待する場所として庭園造成を計画、弥太郎の亡きあとも造園工事は進められこの公園ができ、岩崎家が大正13年に公園用地として東京市に寄付し市が昭和7年に公開したとのこと。



泉水、築山、枯山水を主体にした「回遊式林泉庭園」。この造園手法は、江戸時代の大名庭園に用いられたものだが、明治時代の造園にも受けつがれ、清澄庭園によって近代的な完成をみた。

タワーホール船堀

演奏会場のタワーホール船堀には展望台があり、そこから東京のビル群やスカイツリー、筑波山、富士山などがよく見えました。

タワーホール船堀は、水辺都市・江戸川区にちなんで「区民の乗合船」をコンセプトに造られ、平成11年3月オープン以来、江戸川区のシンボルとなっている。



● 男声合唱団コール・グランツ創立35周年記念コンサート 12月21日(土)

久喜市栗橋文化会館イリスホール

男声合唱団コール・グランツの美しい声に魅了されました。客席でも声の美しさがいろいろなところで話題になっていました。また、選曲がとてもみごとで、ステージごとに曲の魅力が十分に伝わってきました。私は日本民謡の景色を表現するのが苦手ですが、グランツの民謡表現の素晴らしさにも感銘しました。12人でこのような演奏会を開催し、委嘱作品も初演するとは素晴らしいです。



演奏会から帰って、埼玉県出身の母にプログラム(👉📄)を見せたところ、第一ステージの加藤団長の解説に同感、「秩父音頭」の記述に「私踊れるよ」と言うので、男声合唱プロジェクトYARO会の「秩父音頭」の演奏を母と一緒に聴き楽しませていただきました。

元の「秩父音頭」は盆踊りで踊るのでテンポがもっと速いですが、多田武彦さんは男声合唱用に重厚に仕上げています。

・・関連記事・・

男声合唱プロジェクトYARO会第2回コンサート2005 多田武彦編曲「秩父音頭」

<https://www.youtube.com/watch?v=naIxaeSmvqs>

【音取りデータ集】に「秩父音頭」掲載 (男声合唱曲の音取りサイト)

https://rkato.sakura.ne.jp/yaroukai/20221123_ototori_datashu_chichibu_ondo.pdf

〔 齋藤茂樹の北関東巡り バックナンバー 〕

#1 鎌倉殿の13人	#21 第50回宇都宮市民合唱祭	#41 伊勢崎市の歴史／バレンタインデー
#2 紅葉の群馬県	#22 骨波田の藤と塙 保己一	#42 第51回宇都宮市民合唱祭
#3 栃木、埼玉の名所	#23 大室古墳群、鼻高展望花の丘	#43 古の音 スペイン黄金世紀のピウエラ歌曲
#4 栃木、群馬県庁	#24 桜とあじさい、紅葉の太平山	#44 池 大雅 — 陽光の山水
#5 全国御守り特集	#25 ドン合唱団 歌い続けて65年	#45 富岡製糸場と絹産業遺跡群 田島弥平旧宅
#6 世良田東照宮・家康	#26 宇都宮市民芸術祭合唱フェス	#46 古代蓮と田んぼアート 埼玉県行田市・古代蓮の里
#7 栃木・益子の陶器	#27 第63回群馬県合唱コンクールを聴く	#47 SUBARU航空宇宙カンパニー
#8 奥の細道むすびの地	#28 お盆飾りを調べてみた	#48 秋の演奏会シーズン到来
#9 古鎌倉街道	#29 KTC混声合唱団を聴く	#49 銅山の歴史を語る日鉱記念館
#10 新田義貞・上毛かるた	#30 伊勢崎藩を守れ！天明浅間山大噴火	#50 上州神社巡拝 神玉巡り
#11 慈覚大師 円仁	#31 陶器・像形展から銀座・日本橋界限を散策	#51 床もみじ リフレクション、床に映える世界
#12 バレンタインチョコ	#32 宇都宮芳賀ライトレール線開業	#52 日清製粉「製粉ミュージアム」、田中正造記念館など
#13 梅の名所 愛知・京都	#33 第14回男声合唱フェスティバルin宇都宮	
#14 梅の名所 栃木・群馬	#34 コーア・リヒト 第5回演奏会	
#15 早咲きの河津桜	#35 江戸城周辺散策	
#16 シアトルの花見	#36 古巣の合唱団ノース・エコーとボーイング	
#17 宇都宮市民合唱祭	#37 4泊5日の日光満喫旅行	
#18 桜の名所 愛知・兵庫	#38 日光で新たな発見！	
#19 群馬の桜と上毛かるた	#39 水戸バッハコレギウムを聴く	
#20 交通の要所・館林	#40 笠間焼 益子焼 かさまじこ	

Back

「齋藤茂樹の北関東巡り」TOPへ戻る

Home

「ホームページ」表紙へ戻る